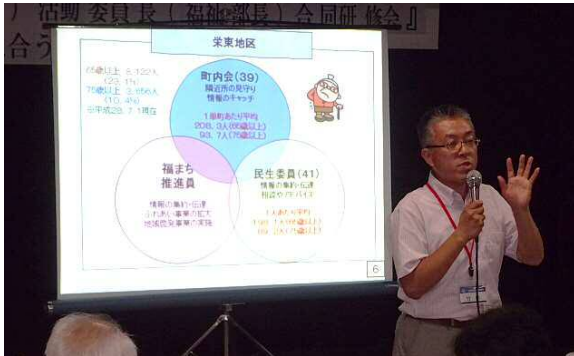


■■ 平成 28 年 8 月 18 日 (木) ■■

～〔福まち活動〕 町内会・民生委員 合同研修会 ～



栄東地区社会福祉協議会（会長：永渕宏）と栄東地区福祉のまち推進センター（運営委員長：新井熟）が、「福祉のまちづくり」をテーマに、各町内会の会長・福祉部長等と民生委員等を対象に研修会を開催し 90 名が集まりました。

栄東地区福まちセンターでは、平成 28 年度を初年度とする「福祉のまちづくり 5 年計画」を策定。この計画は高齢者などに対し近隣住民による見守り・支援活動を進めるため、近所付き合いの延長としての「そっと見守る穏やかな見守り」からスタートし、声掛け・訪問や必要に応じ専門機関との連携による「しっかりとした見守り」に繋げていくもの。

研修会では、孤独死や高齢者虐待、オレオレ詐欺等を防ぐため、高齢者を見守る際のサイン（服装の乱れ、言動の変化等）、地域での支援体制（身内、町内会、福まち、民生委員等）、専門機関との連携（介護予防センター、地域包括支援センター、社会福祉協議会、行政機関等）などについて説明が行われ、高齢化社会の到来に対応するためには、地域における取組が非常に重要であることを再認識しました。



■■ 平成 28 年 8 月 19 日 (金) ■■

～ 第 15 回 栄東地区パークゴルフ大会 ～



栄東連合町内会主催の「パークゴルフ大会」が、つどむパークゴルフ場で開催されました。

当初、7 月 29 日（金）の開催予定でしたが、雨天のため 8 月 19 日（金）に延期されたにもかかわらず、参加者は男性 39 名、女性 14 名の合計 53 名と例年並みの出場者でした。（雨天延期は大会史上初めて！）

栄東連合町内会の永渕宏会長による開会式の挨拶の後、午前 8 時、各グループがショットガン方式で全ホールから一斉にスタート。36 ホールストロークプレー（全ホールの合計スコアで勝敗を競う）で競技を行いました。

優勝者は、男性が佐藤修さんの 98（ハンデ無し）、女性が山田律子さんの 117（ハンデ 3 を含む）でした。競技終了後の表彰式では、男女別に順位賞（男性は優勝から 10 位、女性は 5 位まで）、ブービー賞、抽選によるラッキー賞が手渡されました。

■■ 平成28年8月25日（木） ■■

～ 健康ウォーク（歩こう運動） ～

栄東連合町内会女性部が主催の「健康ウォーク（歩こう運動）」が行われ、快晴に恵まれたウォーキング日和の中、約20名が参加し百合が原公園までウォーキングを楽しみました。

百合が原公園に到着した後、介護予防センター栄・丘珠の職員を講師に招き、タッピー体操（日常生活の中で転倒を防止するストレッチ運動や筋力アップ体操）を行いました。



その後、公園内の木漏れ日の中で全員揃って東区音頭の練習を行い、あつという間の約1時間を過ごし、心地よい汗を流しました。

最後は、ユリや薔薇、ラベンダーが満開の園内で昼食を摂った後、花の香が漂う公園内を思い思いに散策しました。

■■ 平成28年9月20日（金） ■■

～ 第10回 子どもとシニアの集い ～

（栄東地区異世代交流会）



館で開催し、70歳以上の高齢者約100名と、栄小学校の5年生64名が参加しました。

児童による合唱と器楽演奏を聴いたあと、高齢者からはオカリナ演奏が披露され、その後「対話de交流会」では、お年寄りから昔の食事や遊び、そして児童から夢や将来について、笑顔&身振り手振りで語り合い、大いに盛り上がりました。

児童の合唱・器楽演奏では、その一所懸命な姿に涙ぐむお年寄りもあり、楽しく、心温まる交流の場となりました。



栄東地区社会福祉協議会（会長：永淵宏）と栄東地区福祉のまち推進センター（運営委員長：新井熟）が、高齢者と小学生のふれあいを通じ、子どもの夢と元気を高齢者に、そして高齢者の豊富な知識・経験を子どもに伝えることを目的に、「子どもとシニア」の集いを栄小学校の体育